

温室総合カタログ

Greenhouse Solutions

 **Daisen**

Company Profile

「施主の心を我が心とせよ」

130年受け継がれた大仙の理念です。
理想のハウスのために大仙は歩み続けます。



会社概要

社名	株式会社大仙
本社	〒440-8521 愛知県豊橋市下地町字柳目8
資本金	1億円
創業	明治25年4月
設立	明治35年4月
各種認定	◇建設業(特・般6011) (建築一式 屋根 鋼構造物 建具他) ◇鉄骨製作認定工場(TFBR-040188) 豊橋工場 ◇ISO認定工場(ISO9001) ◇一級建築士事務所(愛知(い)3482)

従業員数	330名
事業部	◇温室事業部 ◇特販事業部 ◇建材事業部 ◇額縁事業部
営業種目	◇各種温室の製造・建築・施工 ◇各種農業資材の製造・販売 ◇トップライトの建築施工 ◇建材商品の製造・販売・施工 ◇額縁の製造・販売 ◇不動産の賃貸・管理 ◇一般建築の施工・販売 ◇増改築・外構の施工

Company Profile

沿革

1892年	初代鈴木仙吉が豊橋市北島町で創業。	1972年	東京支店(現東京事務所)、名古屋支社開設。アルミチャック温室を開発。年間1,650,000㎡の生産体制を確立。韓国政府の要請により鉄骨アルミ温室を建設。
1901年	鈴木仙吉、試作の温室を完成。明治末年～大正初期にかけて商品開発が進む。これ以降各所で温室が建築される。	1975年	建設大臣許可特定建築工事業(特-49)第6011号を受ける。札幌支店、広島営業所(現広島支店)開設。
1928年	二代目鈴木俊次にひきつがれる。	1981年	長野営業所(現松本営業所)開設。建設大臣許可の更新を受ける。(特-55)第6011号。
1930年	年間約17,000㎡の温室を建築。第二次大戦中、温室建築は不要建築として一時中断。	1984年	新城工場第3期工事完成。建設大臣許可の更新を受ける。(特-58)第6011号。
1953年	農業・漁業の近代化資金の借入により温室建築は年間33,000㎡に増加。	1985年	新城市緑が丘に研修センター完成。
1960年	三代目鈴木米次により株式会社大仙工務店として発足。	1991年	創業100周年の記念事業を実施。鈴木伸治社長就任。
1961年	政府による農業構造改善事業の農業近代化資金貸付制度により165,000㎡の事業量に達する。	1995年	山田物流センター完成。合併会社PT.DWF設立。
1962年	本社・工場を豊橋市下地町に移転。「大仙会」発足。	1998年	新城工場管理棟完成。
1965年	関西支店(現関西支社)開設。	2004年	鈴木秀典社長就任。鉄骨製作認定工場更新(TFBR-040188)。
1966年	関東支店(現関東支社)開設。これを機に株式会社大仙工務店を株式会社大仙に社名変更。	2006年	仙台支店移転。
1967年	九州支店(現九州支社)開設。ハワイ訪問。	2009年	東京事務所移転。鉄骨製作認定工場更新(TFBR-090189)。
1968年	豊橋市下地町字柳目に新工場を建設。年間建設能力495,000㎡。ビニールハウス及び鉄骨アルミ温室の生産を開始。	2010年	会社設立50周年。豊橋工場ISO9001取得。
1969年	カリフォルニア栽培農園の生産状況視察。1969年から1972年にかけて欧州を視察。	2014年	鈴木健嗣社長就任。
1970年	観賞用アルミ温室(アルミニ)の生産を開始。東北営業所(現仙台支店)、四国営業所(現四国支店)、南九州営業所(現宮崎支店)開設。	2018年	合併会社「トリシードアグリ株式会社」を設立。
1971年	アルミ製額縁の生産を開始。全国唯一の総合園芸メーカーとしての体制を確立。	2019年	株式会社サラ様による、国内最大規模となる半閉鎖型グリーンハウス建設プロジェクトを竣工。
		2020年	関東支社新社屋完成。
		2021年	創業130周年。

Factory & Produce-System

豊橋工場

(鉄骨・アルミ加工)

◇施設園芸、温室

◇トップライト

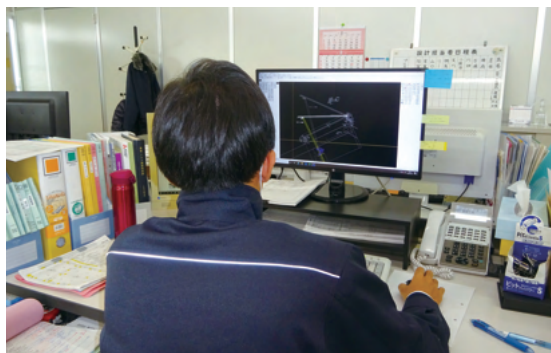
鉄骨製作認定工場 (TFBR-193536)

Rグレード

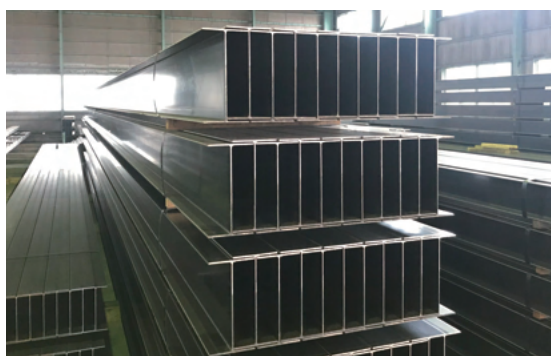
ISO認定工場 (ISO 9001)



生産工程



設計



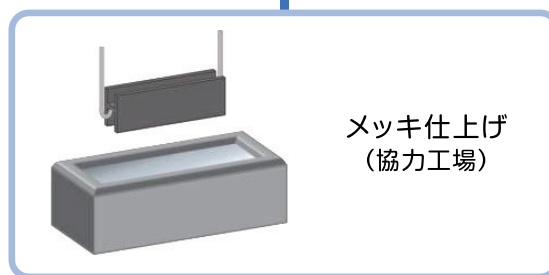
軽量H形鋼



切断・加工



溶接



メッキ仕上げ
(協力工場)



豊橋出荷センター

Network

本社

〒440-8521 愛知県豊橋市下地町字柳目8
TEL (0532)54-6521
FAX (0532)57-1751



東部地区

札幌支店 〒063-0846 北海道札幌市西区八軒6条4丁目2-4
TEL (011)612-6433
仙台支店 〒981-1106 宮城県仙台市太白区柳生6-1-8
TEL (022)306-3421
関東支社 〒343-0002 埼玉県越谷市平方1898-1
TEL (048)976-1201

西部地区

関西支社 〒567-0059 大阪府茨木市清水1-16-35
TEL (072)643-5201
広島支店 〒731-0113 広島県広島市安佐南区西原8-24-10
TEL (082)875-1210
四国支店 〒761-8057 香川県高松市田村町892
TEL (087)865-8311

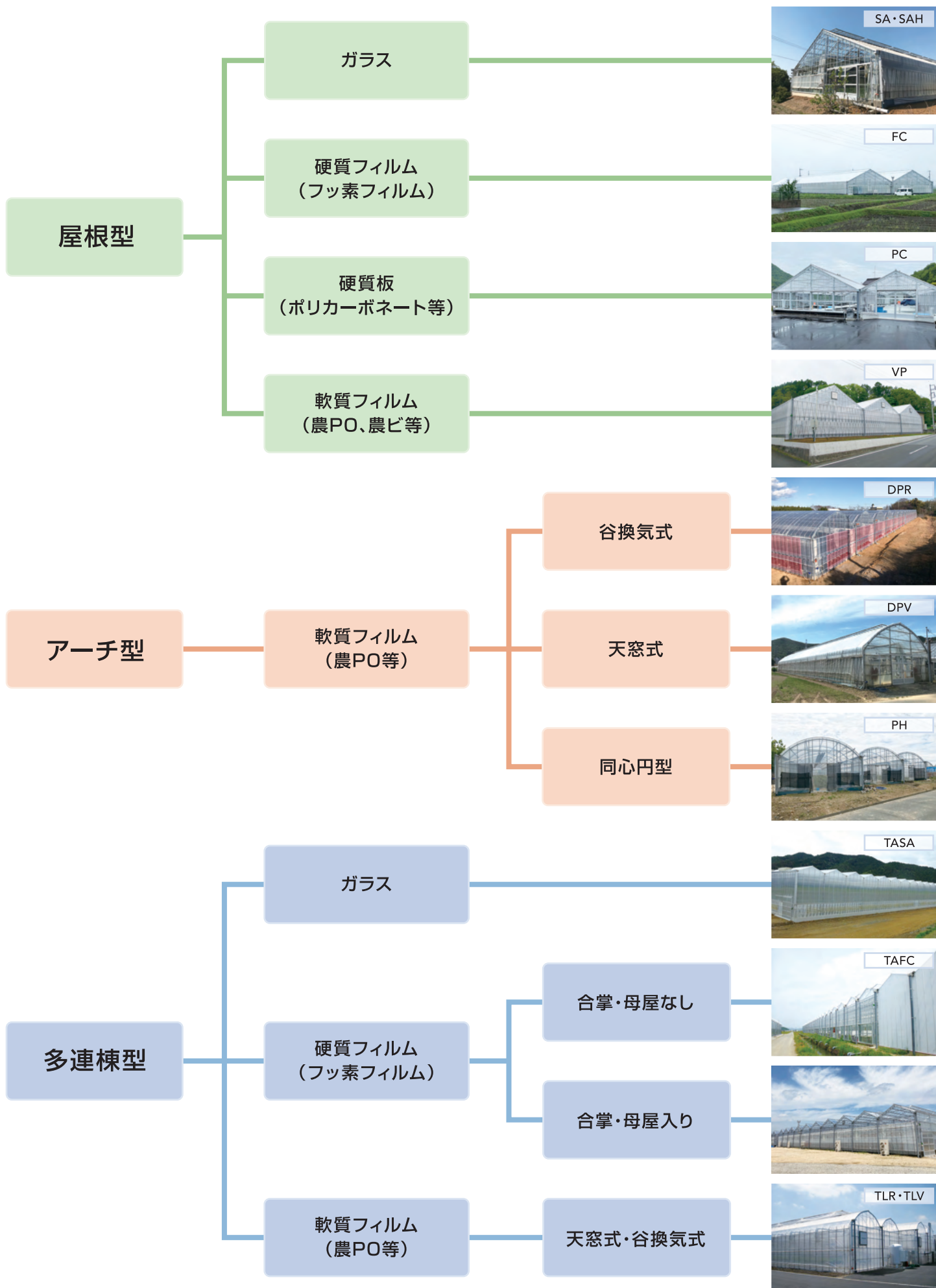
中部地区

中部支社 〒440-8521 愛知県豊橋市下地町字柳目8
TEL (0532)54-6521
渥美支店 〒441-3503 愛知県田原市若見町鳥居3-1
TEL (0531)45-3391
名古屋支社 〒462-0063 愛知県名古屋市北区丸新町40
TEL (052)902-1661
松本営業所 〒399-0027 長野県松本市寿南1-34-3
TEL (0263)88-9155

九州地区

九州支社 〒816-0922 福岡県大野城市山田2-1-1
TEL (092)501-6414
宮崎支店 〒880-0921 宮崎県宮崎市大字赤江94-1
TEL (0985)56-9327

大仙オリジナル温室・ハウス



屋根型鉄骨温室

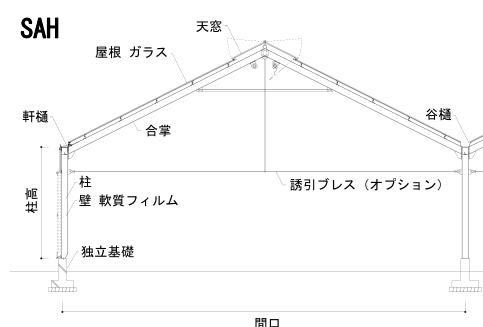
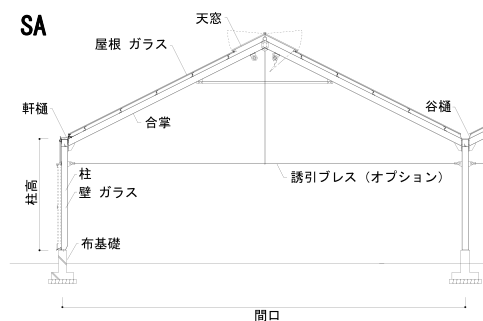
SA(全面ガラス温室) SAH(妻・側面 軟質フィルムハウス)



- ◇大仙の定番、伝統ある自信作です。試験場や研究機関にも実績が多数あります。
- ◇屋根被覆材にガラスを使用し、被覆材の定期的な張替えが不要です。
- ◇柱・合掌に軽量H型鋼を使用し、風や積雪等に強い堅牢設計です。
- ◇主要部材にアルミを使用し、雨や湿度からの耐腐食性を確保しています。
- ◇換気に優れた大型天窓COOL-1300の選択が可能です。

参考仕様 (ご希望に合わせて設計可能です)

間口 (mm)	7,200・8,100 9,000・10,000	10,800	12,000	12,600
桁行スパン (mm)	2,625			
柱高 (mm)	2,300・2,500・3,000			
柱・合掌	LH-150×75×3.2×4.5	LH-150×75×3.2×4.5 LH-150×100×3.2×4.5	LH-200×100×3.2×4.5	
屋根換気	ガラス813天窓・COOL-1300天窓			
側窓	軟質フィルム巻上げ・引違い・突出し・FIX			
谷樋・軒樋	アルミ型材			
被覆材	屋根・妻:透明ガラス(t=3mm) [SAH] 側面に軟質フィルム			



屋根型鉄骨ハウス

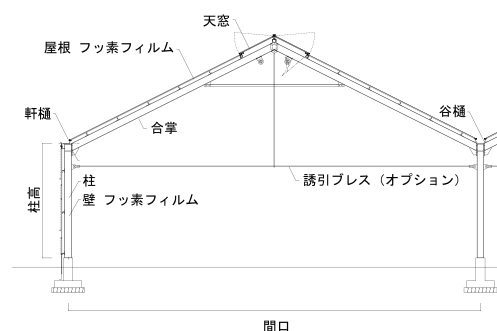
FC(フッ素フィルムハウス)



- ◇長期展張性のフッ素フィルムを被覆材として使用した人気商品です。
- ◇屋根被覆材にフッ素フィルムを使用し、被覆材の張替え手間が減らせます。
- ◇極めて高い光透過性が特長で採光性に優れ、紫外線カット・散乱光・遮光等の機能の付加も可能です。
- ◇柱・合掌に軽量H型鋼や角パイプを使用し、風や積雪等に強い堅牢設計です。
- ◇主要部材にアルミを使用し、雨や湿度による耐腐食性を確保しています。
- ◇換気に優れた大型天窗COOL-1300の選択が可能です。
- ◇屋根面にフッ素フィルムの2層張りが可能。高い保温性が得られます。

参考仕様 (ご希望に合わせて設計可能です)

間 (mm)	6,000・7,200・8,100 9,000・10,000・10,800	12,000	12,600
桁行スパン (mm)	3,000		
柱 高 (mm)	2,500・3,000		
柱・合掌	LH-150×75×3.2×4.5 □-100×50×2.3 □-125×75×2.3	LH-150×100×3.2×4.5 LH-200×100×3.2×4.5	LH-200×100×3.2×4.5
屋根換気	フッ素フィルムFC天窗・ガラス813天窗・COOL-1300天窗		
側 窓	軟質フィルム巻上げ・引違い・突出し・FIX		
谷樋・軒樋	アルミ型材		
被 覆 材	フッ素フィルム		



屋根型鉄骨ハウス

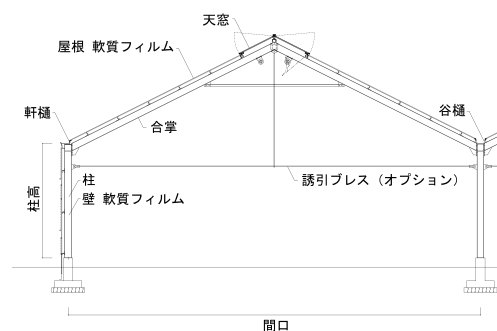
VP(ビニペットハウス)



- ◇農POフィルムに代表される軟質フィルムを展張した屋根型鉄骨ハウス。
- ◇屋根被覆材に軟質フィルムを使用。屋根型ハウスの中では最も初期建設コストを抑えられます。
- ◇柱・合掌に軽量H型鋼や角パイプを使用し、風や積雪等に強い堅牢設計です。
- ◇主要部材にアルミを使用し、雨や湿度からの耐腐食性を確保しています。
- ◇換気に優れた大型天窓COOL-1300の選択が可能です。

参考仕様 (ご希望に合わせて設計可能です)

間 (mm)	口 (mm)	6,000・7,200・8,100 9,000・10,000・10,800	12,000	12,600
桁行スパン (mm)	3,000			
柱 (mm)	高 (mm)	2,500・3,000		
柱・合掌	LH-150×75×3.2×4.5 □-100×50×2.3 □-125×75×2.3	LH-150×100×3.2×4.5 LH-200×100×3.2×4.5	LH-200×100×3.2×4.5	
屋根換気	フッ素フィルムFC天窓・ガラス813天窓・COOL-1300天窓			
側窓	軟質フィルム巻上げ・引違い・突出し・FIX			
谷樋・軒樋	アルミ型材			
被覆材	軟質フィルム(農PO等)			



屋根型鉄骨ハウス

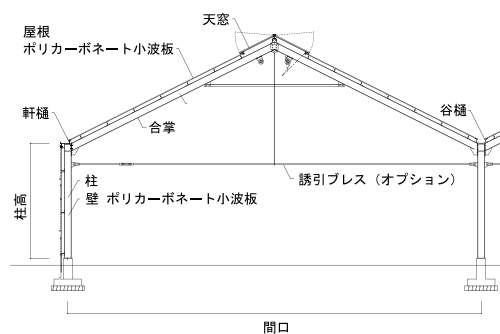
PC (ポリカーボネート小波板ハウス)



- ◇耐衝撃性に優れたポリカーボネート小波板を展張。農業用倉庫や作業場等でも利用されています。
- ◇屋根被覆材にポリカーボネートを使用。耐衝撃性が高く、雹による被害が軽減できます。
- ◇柱・合掌に軽量H型鋼や角パイプを使用し、風や積雪等に強い堅牢設計です。
- ◇主要部材にアルミを使用し、雨や湿度からの耐腐食性を確保しています。
- ◇換気に優れた大型天窓COOL-1300の選択が可能です。

参考仕様 (ご希望に合わせて設計可能です)

間 (mm)	口 (mm)	6,000・7,200・8,100 9,000・10,000・10,800	12,000	12,600
桁行スパン (mm)		3,000		
柱 (mm)	高 (mm)	2,500・3,000		
柱・合掌		LH-150×75×3.2×4.5 □-100×50×2.3 □-125×75×2.3	LH-150×100×3.2×4.5 LH-200×100×3.2×4.5	LH-200×100×3.2×4.5
屋根換気		ビニールVP天窓・フッ素フィルムFC天窓・ガラス813天窓・COOL-1300天窓		
側窓		軟質フィルム巻上げ・引違い・突出し・FIX		
谷樋・軒樋		アルミ型材		
被覆材		ポリカーボネート小波板		



屋根型鉄骨ハウス

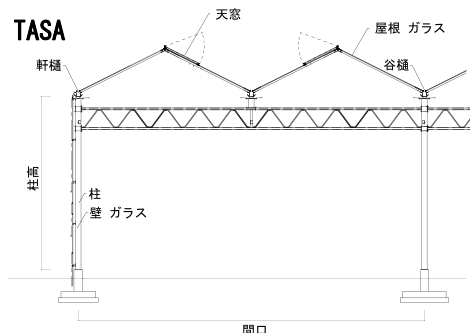
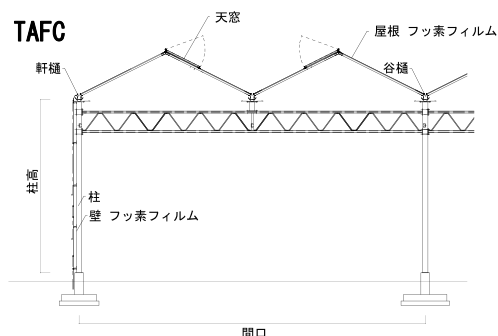
TAFC (多連棟型フッ素フィルムハウス) TASA (多連棟型ガラス温室)



- ◇トラス構造を有した多連棟型ハウス。高軒高や大規模温室で人気のある商品です。
- ◇トラス梁構造で、作物へ影響を与える影を減らしながらも高軒高に対応。栽培空間の大きさによる室内空間の環境の安定性と採光性に優れています。
- ◇柱・合掌に角パイプを使用し、風や積雪等に強い堅牢設計です。
- ◇屋根被覆材は4mmガラス、フッ素フィルムから選択可能です。
- ◇主要部材にアルミを使用し、雨や湿度からの耐腐食性を確保しています。
- ◇天窗は千鳥配列窓、片側連続窓から選択可能です。

参考仕様 (ご希望に合わせて設計可能です)

間口 (mm)	8,000(4,000×2山)
桁行スパン (mm)	3,000・4,000・4,500
柱高 (mm)	4,000
柱・合掌	□-125×75×2.3・□-150×100×2.3
屋根換気	千鳥(プッシュ-プル方式)・片天(ラック&ピニオン方式)
側窓	軟質フィルム巻上げ・引違い・突出し・FIX
谷樋・軒樋	アルミ型材
被覆材	[TAFC]フッ素フィルム [TASA]透明ガラス(t=4mm)



アーチ型鉄骨ハウス

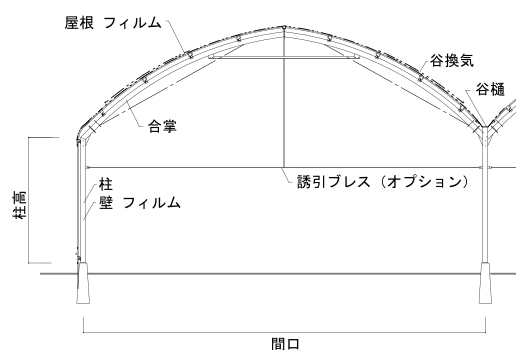
ニューブルーハウスDPR(谷換気式)



- ◇巻上げ式谷換気を備えたアーチ型ハウスの定番商品です。
- ◇屋根被覆材は軟質フィルム(農PO等)、フッ素フィルムから選択可能です。
- ◇柱・合掌に角パイプを使用し、風や積雪等に強い低コスト耐候性ハウスです。
- ◇間口8mまで対応可能です。

参考仕様 (ご希望に合わせて設計可能です)

間口 (mm)	6,000・7,000・8,000 準規格:5,400・6,500・7,200・7,500
桁行スパン (mm)	3,000
柱高 (mm)	2,300・2,500
柱・合掌	□-75×45×2.3・□-100×50×2.3
屋根換気	ローリング開閉
側窓	軟質フィルム巻上げ・FIX
谷樋・軒樋	スチール・ステンレス
被覆材	農POフィルム・フッ素フィルム



アーチ型鉄骨ハウス

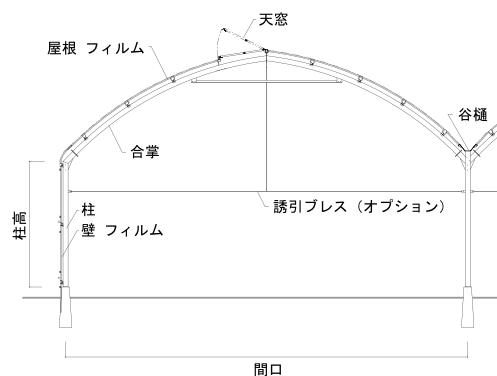
ニューブルーハウスDPV(天窓式)



- ◇天窓を備え、換気に優れたアーチ型ハウス。
- ◇屋根被覆材は軟質フィルム(農PO等)、フッ素フィルムから選択可能です。
- ◇柱・合掌に角パイプを使用し、風や積雪等に強い低コスト耐候性ハウスです。
- ◇間口8mまで対応可能です。
- ◇天窓の開閉には風に強いラック&ピニオン方式を採用しています。

参考仕様 (ご希望に合わせて設計可能です)

間口 (mm)	6,000・7,000・8,000
桁行スパン (mm)	3,000
柱高 (mm)	2,300・2,500
柱・合掌	□-75×45×2.3・□-100×50×2.3
屋根換気	連窓(ラック&ピニオン方式)
側窓	軟質フィルム巻上げ・FIX
谷樋・軒樋	スチール・ステンレス
被覆材	農POフィルム・フッ素フィルム



アーチ型鉄骨ハウス

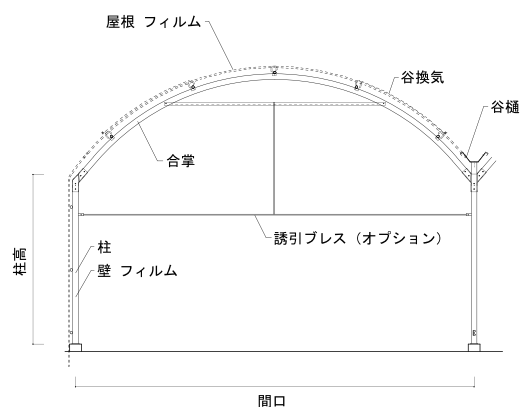
ブルーハウスPH(同心円型)



- ◇経済的なアーチ型ハウスです。
- ◇屋根被覆材は軟質フィルム(農PO等)、フッ素フィルムから選択可能です。
- ◇柱・合掌に角パイプを使用しています。
- ◇間口6mまで対応可能です。

参考仕様 (ご希望に合わせて設計可能です)

間口 (mm)	5,400・6,000 準規格:6,200・6,500
桁行スパン (mm)	3,000
柱高 (mm)	2,300・2,500
柱・合掌	□-75×45×1.6・□-75×45×2.3
屋根換気	ローリング開閉
側窓	軟質フィルム巻上げ・FIX
谷樋・軒樋	スチール・ステンレス
被覆材	農POフィルム・フッ素フィルム



アーチ型鉄骨ハウス

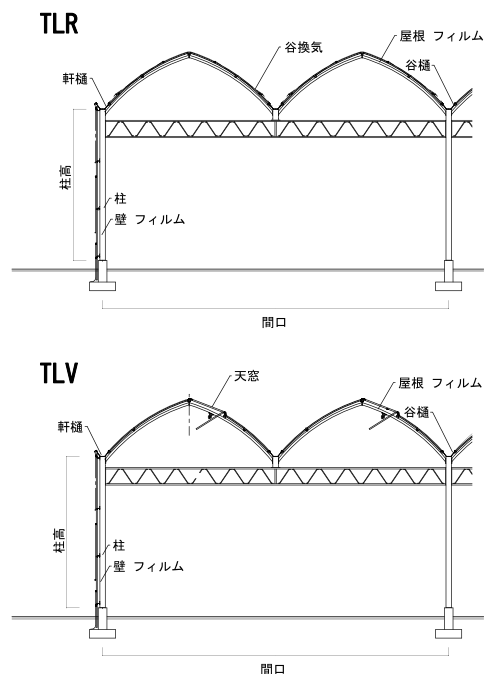
ニューブルーハウスTLR(多連棟型 谷換気式) TLV(多連棟型 天窓式)



- ◇トラス構造を有した多連棟アーチ型ハウス。高軒高に対応可能です。
- ◇トラス梁構造で、作物へ影響を与える影を減らしながらも高軒高に対応。栽培空間の大きさによる室内空間の環境の安定性と採光性に優れています。
- ◇柱・合掌に角パイプを使用し、風や積雪等に強い低コスト耐候性ハウスです。
- ◇屋根被覆材は軟質フィルム(農PO等)、フッ素フィルムから選択可能です。
- ◇桁行柱スパンは3m、4mから選択可能です。
- ◇屋根換気窓は天窓タイプ・谷換気タイプから選択可能です。

参考仕様 (ご希望に合わせて設計可能です)

間口 (mm)	8,000(4,000×2山)
桁行スパン (mm)	3,000・4,000
柱高 (mm)	3,500・4,000
柱・合掌	□-125×75×2.3
屋根換気	[TLR]ローリング開閉 [TLV]連窓(ラック&ピニオン方式・プッシュプル方式)
側窓	軟質フィルム巻上げ・FIX
谷樋・軒樋	アルミ型材
被覆材	農POフィルム・フッ素フィルム



被覆資材

栽培空間と外界との隔離 / 風雨・病害虫からの作物の保護

ガラス



- ◇ガラスは古くから温室に使用されている被覆材です。3mmまたは4mm厚の透明フロートガラスの使用が一般的ですが、強化ガラス、ホワイトコートガラス等も使用されています。
- ◇破損しない限り、長期にわたり使用可能で傷がつきにくく、耐熱性・耐候性に優れています。
- ◇光透過率に優れています。また不燃性も特徴です。
- ◇弱点は耐衝撃性が劣り、割れやすいことです。

硬質フィルム(フッ素フィルム)



- ◇硬質フィルムの代表はフッ素フィルム“エフクリーン®”です。
- ◇長期展張性フィルムで、メーカーの展張期間目安は10~25年で被覆材の張替え手間を減らすことができます。
- ◇極めて高い光透過性で採光性に優れています。
- ◇紫外線カット機能・散乱光機能・遮光機能等の付加が可能です。
- ◇燃やすと有害なフッ化水素ガス等が発生するので焼却処分は厳禁です。

軟質フィルム(農POフィルム、農ビ等)

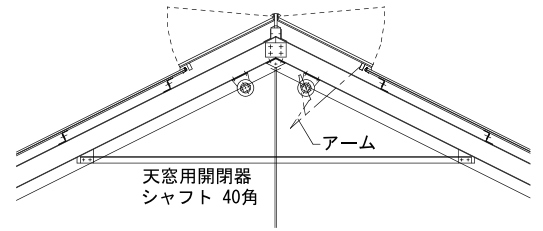


- ◇軟質フィルムの代表は農PO、農ビ等です。
- ◇農POフィルムはポリオレフィン系樹脂を素材としたフィルムです。
- ◇耐久性、保温性、光線選択性、防曇性、および防霧性等の複数の機能を備えていることを特徴とし、多くの製品が販売されています。
- ◇他の被覆材に比べ安価ですが、展張期間が短いものが多く、張替え手間がかかります。

屋根換気設備

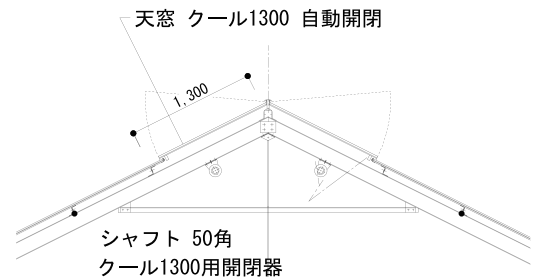
昇温抑制 / 炭酸ガスの補給・温度調節

アーム式



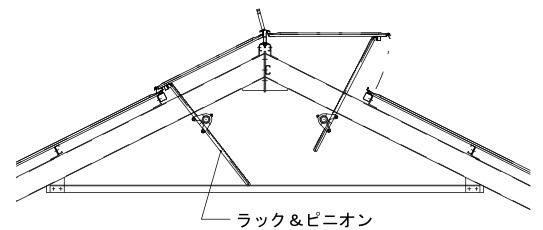
天窓開閉方式の定番。天窓開閉器に接続されたシャフト(回転軸)の回転により、シャフトに取り付けられたアームが伸縮し、天窓を開閉させる方式。シャフトは丸パイプ以外に角パイプを選択可能。アームの滑りが無くなり、強風下での天窓の破損を少なくします。

COOL-1300



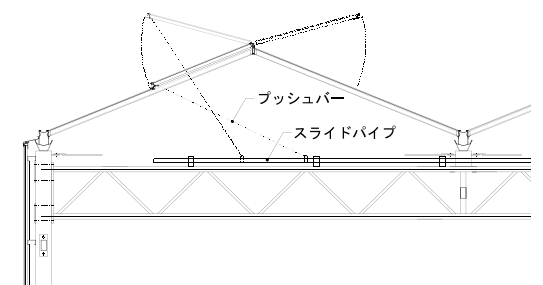
大仙の大型天窓。天窓の大きさが通常の大仙天窓の約1.5倍。換気量の増加が期待できます。シャフトには角パイプ(□-50×50×2.3)を採用し、大型天窓の重量にも対応しています。

ラック&ピニオン方式



天窓開閉器に接続されたシャフトの回転により、シャフトに取り付けられたピニオン(円形歯車)が回転し、平板状の棒に歯切りをしたラックを稼働させて窓を開閉する方式。ラックとピニオンが噛み合っているため、窓を閉めた際の気密性が高く、奥行方向が長い天窓も確実に開閉可能です。

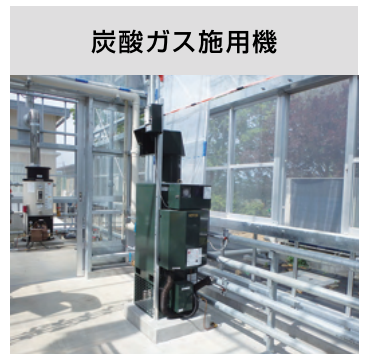
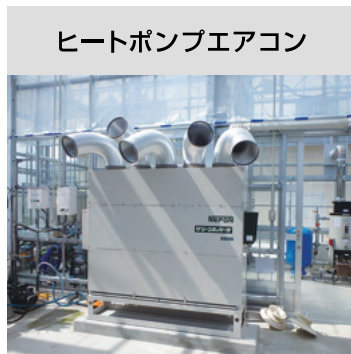
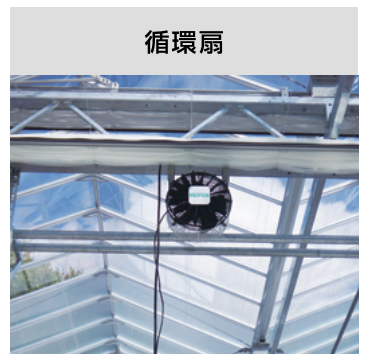
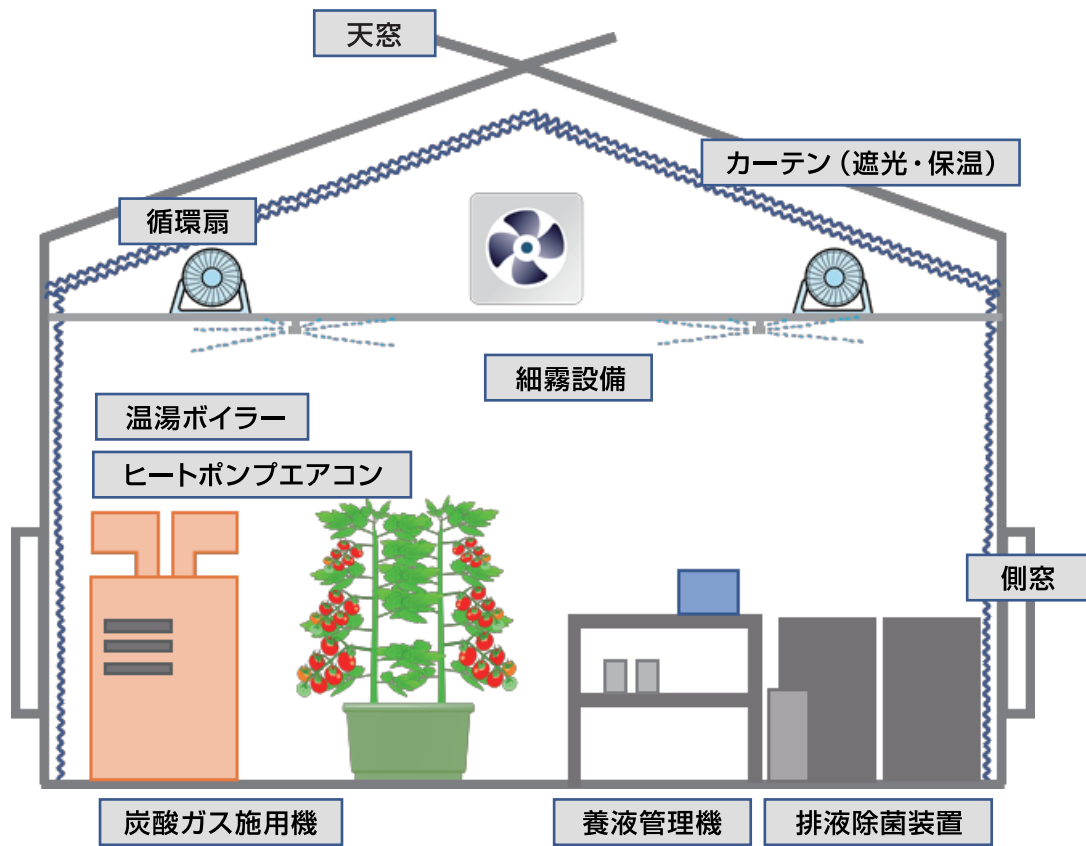
プッシュプル方式



天窓開閉器に接続されたシャフトの回転により、シャフトに取り付けられた複数のラック&ピニオン機構を介してスライドパイプが稼働、スライドパイプに取り付けられたプッシュバーにより天窓を開閉させる方式。多連棟型ハウスで選択可能で、トラス梁上部にスライドパイプが取り付けられます。1つの天窓開閉器で複数の天窓を開閉できるため、天窓開閉器の台数を減らすことが可能です。

学校・試験場用ハウス

設備例



大型プロジェクト

設備例

カーテン



換気窓



循環扇



屋外気象センサー



温湯ボイラー



レールヒーティング



排ガス利用
炭酸ガス施用ファン



給液装置



環境制御盤



ハンギングガター栽培



高所作業車



選果機



再生可能エネルギーの活用・脱化石燃料・脱炭素

バイオマス発電



→ 電気
→ 熱
→ 炭酸ガス

木質バイオマスボイラー



→ 熱

太陽熱パネル



→ 熱

炭化装置



→ バイオ炭
→ 熱

株式会社 大仙

本社／〒440-8521 愛知県豊橋市下地町字柳目8
TEL (0532)54-6521 FAX (0532)57-1751

本書の内容、テキスト、画像等の無断転載・無断使用を固く禁じます。
製品の色は、印刷上、実際の商品と多少異なる場合がありますのでご了承ください。
製品の改良・改善のため、仕様は予告なく変更することがあります。
本書の内容は小社調べにより掲載しております。

Rev.202107